



うちわを配ってお客様のココロをホッと、身体をクールに！

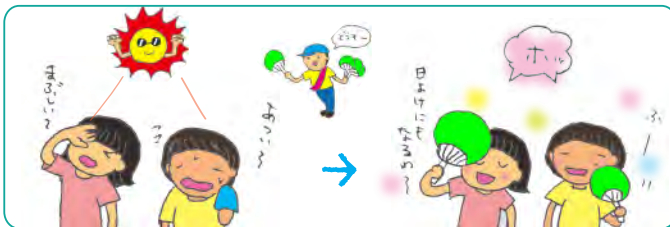


◆今年の夏は過去最高の暑さになる？！

NASA ゴダード宇宙研究所のジェームズ・ハンセン所長は記者会見で、
2013年の世界の平均気温が2010年の過去最高記録を破る可能性が高いと発表しました。
 2012年の世界の平均気温は統計を取り始めてから**9番目に高い14.6度**で、
 20世紀の平均より0.6度高かったようです。統計の始まった1880年以来、
 世界の平均気温は0.8度上昇し、今後10年間も気温は上がり続けると予測されています。
 世界の気温上昇や異常気象増加の原因は**二酸化炭素や温室効果ガスの産業排出物によるもの**だと
 会見の中で発表をされています。日本のニュースでも**今年の夏7月頃から平年よりも気温が上がり、
 梅雨明け以降、すぐに猛暑になる**といわれています。毎年暑くなる夏。日射病や熱中症になる人も
 増加しており、猛暑問題が深刻な状況になっております。
 日常生活を少しでも快適に安全に過ごしてもらうためにも、団扇などの涼感アイテムを配って、
 お客様の心をホッと和ませましょう！



◆ちょっとした外出時でも団扇があると全然違う！



◆街中や公園、夏祭りのイベント会場などで配ると◎！



◆熱気がこもる満員電車は夏は特にツライ！

※節電の影響によって屋内でも冷房が弱い施設も増えています。

団扇をもらったお客様が、**すごくホッとした気持ち**になっているかもしれません。

これから暑くなる季節ですので、これからの販促には団扇がやっぱりオススメです！



◆うちわで身を守ろう！日射病や熱中症対策に！

身体の水分や塩分が奪われ脱水症状になり、体内に熱がこもり、体内の温度の調節ができなくなる…。
 ときに命の危険を伴う熱射病や熱中症の対策として次の事柄があげられます。

- 水分、塩分をこまめにしっかりとる！（スポーツドリンクが効果的）
- 直射日光を避けるために帽子を被る、日陰に入る。
- 体温を下げる工夫を行う！**
 手足や首に濡らしたタオルや手ぬぐいを巻き体内の熱を下げる工夫を施します。
 さらに、その上から団扇で風を当てると更により効果的だといわれています。



◆うちわの風で涼しくなる仕組み

人間のまわりには、体温によって暖められた
 空気の間層があり、汗（水分）が蒸発すると、
 熱が奪われることで体温が下がり、涼しさを感じます。

無風のときは人間の周りに湿度の高い空気の間層があり、
 水分が蒸発しにくくなっています。

そこで、うちわを使用し、湿度の低い空気を送り込む
 ことで、水分が蒸発しやすくなり、
 温度が下がり涼しくなる…！ という仕組みです。



◆うちわの豆知識 うちわの語源は「打ち羽（は）」

うちわは、もともとハエや蚊など虫を打ち払うこと
 に使用されていました。その行動には、病魔などを
 打ち払う**魔除けの効果**もあったと言われていました。
 奈良の唐招提寺（とうしょうだいじ）では、
 ハート型のうちわをばら撒く、「うちわ巻き」と
 呼ばれるお祭りがあり、うちわを手にした人には、
病魔退散や魔除けのご利益を得られる
 と言われています。

